

議会から こんにちは

2024 **2.1**
令和6年



出流原弁天池と唐沢山城跡・唐澤山神社で開催された「さのあかり」です。佐野市として初開催となるスポットライティングで、昼間とは違った幻想的な風景が、訪れた人々の目を楽しませました。

さの 市議会だより

www.city.sano.lg.jp/gikai/

佐野市議会のライブ中継と録画配信をしています。→

令和5年12月定例会

■一般質問に18人が登壇



佐野市議会

検索



佐野市議会スマート中継

検索



鶴見 義明 議員
(日本共産党議員団)



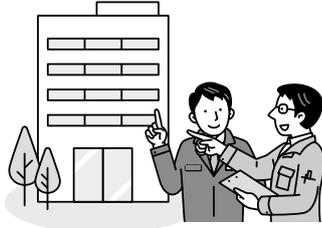
指定管理者制度について

Q 本市では初めて指定管理者が破産した。指定管理者に対し、適切な管理がされているのかを評価する書類として、管理業務、管理内容、管理財務に関する事業報告書や収支決算書などについて提出を求めるといふ形だが、指定管理者の企業自体としての経営状況、財務諸表についても提出を求めているのか伺いたい。

A 行政経営部長

企業自体の財務諸表について、これまでは指定管理者である団体の財務諸表等の提出は求めていますでしたが、今後は、財務諸表等の提出の協力をお願いしていきたいと考えています。

その他の質問
☆会計年度任用職員について



菅原 達 議員
(公明党議員会)



市民参画による行政運営への転換について

Q 佐野市自治基本条例では、自治の定義を「市民、町会等、市民活動団体及び市が自己の意思及び責任においてまちづくりを行うこと」と定めている。

自治基本条例を根幹とした行政運営を進めていくのであれば、市が主導の協働ではなく、市民が主体となる協働の仕組みをつくり、より多くの市民が実質的に参画できるよう、それを様々な面で支援する形の行政運営に転換すべきと考えるのがいかがか。

A 市民生活部長

自治基本条例にあるとおり、市民主体という事で全ての取り組みを進めることは大変重要であると思っています。今後も引き続き、市民の皆様が主体ということ念頭に置きながら、各種施策、政策を執行していきたいと考えています。

その他の質問
☆出流原P A周辺総合物流開発整備の現状と今後について
☆水害に備えた安全な地域づくりについて



滝田 洋子 議員
(日本共産党議員団)



佐野市生活路線バスについて

Q 生活路線バスが充実していたら、高齢になっても心配なく運転免許証を返納して、外もでき、活動範囲が広がるが、「バスを利用してみたいが、利用の仕方がよく分からない」といった市民からの声があった。バスの乗り方教室について伺いたい。

A 市民生活部長

バスの乗り方教室については、全ての市民の皆様を対象としています。主に町会やシニアクラブ等の地域団体及び小学校からの要望に応じて随時実施しています。教室の内容としては、担当職員が地元の公民館などへ出向き、本市の公共交通や路線バス及びデマンド交通の運行についての紹介、運賃やデマンド交通の利用方法の説明などを行っています。

その他の質問
☆不登校児童生徒支援教室の増設について
☆自衛隊への名簿提供について





こもり りつういち
小森 隆一 議員
(公明党議員会)



「ゼロカーボンシティ」実現に向けた取り組みについて

Q 「ゼロカーボンシティ」を実現していくには、グリーントランスフォーメーションの推進や、多くの方の理解、行動の変容、気候変動や環境に対する教育が重要であり、地域に必要な政策を検討するにはミニ・パブリックス(小さな市民会議)が必要と考えるが、市の見解を伺う。

A 市民生活部長

脱炭素につながる身近で新しい取り組みを進め、豊かな暮らしの実現を目指す国民運動、デコ活などの啓発、浸透や次代を担う若者に向けた環境教育の充実により、地球温暖化問題への理解と行動の裾野拡大を図ることで、脱炭素ライフスタイル、ビジネススタイルに向けた行動変容を加速させ、脱炭素を契機とした地域課題の解決や地域の活性化につなげていきたいと考えています。また、各種取り組みの啓発や浸透を図る手法の一つとして、今後

その他の質問

- ☆高齢者の活躍支援について
- ☆ウエルビーイングな子ども政策の取り組みについて
- ☆佐野市奨学金返済助成事業について

改めてミニ・パブリックスの活用も、研究していきたいと考えています。



さわだ ひろゆき
澤田 裕之 議員
(大樹会)



保健事業の連携について

Q 地域包括ケアの関係機関との連携体制について現状を伺いたい。

A 市長

地域包括ケアシステムの中核的な機関として、地域包括支援センターを5か所に設置し、保健、医療、福祉などの関係機関と連携した相談業務や医療、介護などのサービスへのコーディネートを行っています。医師、歯科医師、薬剤師、リハビリ専門職、看護師、ケアマネジャーなど医療と介護に携わる様々な職種の方々との連携により、高齢者の生活を総合的に支援する体制づくりを進めているところです。今後これからの取り組みをさらに強化し、地域の高齢者の皆様が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療と介護による切れ目のない様々なサービスの提供を行っていきます。

その他の質問

- ☆児童・生徒を犯罪から守る取り組みについて
- ☆獣害対策について



たどころ よしお
田所 良夫 議員
(新政クラブ)



「進化する佐野市」
「選ばれる佐野市」について

Q 市長公約である国際防災拠点の創設に向け、予定どおり令和6年度末に整備完了し、翌7年分譲企業を募集することへの創造、建設的な意見は、政策会議では出なかったのか。

A Zゾーンの買収は、市の希望価格と地主の希望価格に乖離があるため、市としての開発を断念することのだが、仮に5億円、10億円の事業費がコストアップになっても、国際防災拠点の創設により、市民はもとより、首都直下型地震を始め、国内外の被災者の数百、数千名の命を守れるならば惜しみないのではないか。市長公約を支持し、具現していこうとする視点からの意見はあったのか、伺いたい。

A 産業文化スポーツ部長

質問にあったような事項の協議はありませんでした。





ながはま 長浜 なるひと 成仁 議員 (政友みらい)



ヒトパピローマウイルス(HPV) ワクチンについて

Q HPVワクチンの男性への無料接種や助成制度の導入について、青森県平川市が男性の接種費用の一部を助成する制度を導入したり、北海道余市町では全額を助成するなど、全国で徐々に男性接種への理解が広がりつつある。本市も導入すべきと考えるが、見解を伺う。

A 健康医療部長

国では男性に対するワクチンの有効性や安全性を踏まえ、費用対効果を検討しているところです。また、男性に対しても定期の予防接種として位置づけることの是非について、引き続き議論を続けていくとしていることから、これらの動向を注視していくとともに、他市の状況なども研究していきたいと考えています。

- その他の質問
- ☆自動体外式除細動器(AED)について
 - ☆不妊治療について
 - ☆令和6年度佐野市行政経営方針について



はぎわら 穂原 まさお 政夫 議員 (政友みらい)



田中正造翁について

Q 田中正造翁をより知ってもらうために、記念碑や看板などを人の多いところ設置し、PRすべきと考えるが、市の考えを伺いたい。

A 教育部長

「田中正造生誕の地、田中正造の生家、佐野市小中町975番地、ここから北西約4キロメートル」とある記念碑がありますが、人の多く集まる場所でのPRは、効果的だと思いますので、さらに看板の設置などの検討も行っていきたいと考えています。あわせて、佐野市を訪れる方の参考にしていただけるように、田中正造を紹介している佐野市のホームページやパンフレットなどについて、さらに充実を図ってきたいと考えています。

- その他の質問
- ☆クリケットを有効活用した地方創生事業の推進について



田中正造翁



しんぐうじ 神宮次 秀樹 議員 (政友みらい)



消防団の活性化及び新規導入車両について

Q 現在進めている佐野市消防団活性化推進基本計画の進捗状況について伺う。

A 消防長

消防団活性化推進基本計画策定後、市内事業所等に対し、消防団の理解促進や団員確保を目的としたチラシ配布やポスター掲示の依頼を行いました。また、消防操法大会の実施方法の検討や消防団の活性化に関する研修会を開催するなど、基本計画に基づく新たな取り組みを行っています。現在の取り組みとして、本計画の3つの基本方針の消防団員の確保、消防団活動の活性化、消防団組織の充実と再編に関して、分団長以上の消防団幹部と女性消防団員等で構成する検討部会を設置し、消防団の活性化に関する具体的な施策と実施方法について順次協議を進めています。

- その他の質問
- ☆市が管理するカーブミラーの現状と設置基準、維持管理について
 - ☆有害鳥獣被害等の状況について
 - ☆旧三好小学校敷地内の立木及び遊具の管理について





けいの つねお
慶野 常夫 議員
(政友みらい)



学校給食無償化について

Q 子育てにかかる費用を少しでも減らすために、県内他市で取り組んでいる学校給食費の一部減額、第2子や第3子からの減額について、思い切った取り組みを行うべきだと思いが、本市の考えを伺いたい。

A 教育部長

学校給食費の無償化について、政府は、これも政策の重要な柱として、全国の小中学校で給食費の一律無償化を検討するため、実態調査を速やかに行い、その上で小中学校の給食実施状況の違いや法制面なども含め課題の整理を丁寧に行い、具体的方策を検討するとしました。

本市としては、現下の物価高騰を踏まえ、給食費負担の軽減は喫緊の課題であるため、現状でできる取り組みについてしっかり検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆市有施設の学校の体育館について



はやかわ たかみつ
早川 貴光 議員



みかもクリーンセンター及び葛生清掃センターにおけるスプレー缶処理について

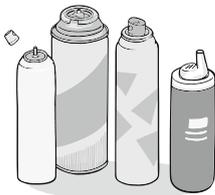
Q 葛生清掃センターに収集されたスプレー缶処理を改善するに当たり、どのような形をとるのか伺いたい。

A 市長

葛生清掃センターに収集されたスプレー缶処理が、2年間放置されていたということは我々行政としても重く受け止めなければならぬものだと思います。スプレー缶処理を行う上での人的、物的な課題について、部長長を始め、現場の方々の声も伺いながら判断していくのと同時に、来年度予算についても検討するよう担当部課に指示をしたいと考えています。

その他の質問

☆地域おこし協力隊員について



おぐら けんいち
小倉 健一 議員
(志翔会)



子ども(児童)虐待防止対策について

Q こども(児童)虐待の現状をどのように認識し、その現状に対する本市の取り組みについて伺う。

A こども福祉部長

全国の児童相談所が令和4年度に対応した児童虐待の相談件数は、21万9,170件と過去最多で32年連続で増加しており、核家族化や地域コミュニティの希薄化、DVなど、子育ての孤立も要因の一つであると認識しています。本市における児童虐待の相談件数は、令和元年度の65件が過去最多で、令和3年度と令和4年度がそれぞれ59件と横ばいで推移しています。妊娠期から子育て期における継続的な相談支援を行い、児童虐待防止の普及啓発に取り組みとともに、児童虐待事案を認知した場合には、関係機関と相互に連携して、迅速で適切な対応に努めています。





横井 帝之 (新風) 議員



ふるさと納税について

寄附金使途の指定先として、県内のプロスポーツ団体を支援する事業と、市内の中等教育学校、高等学校、短期大学を支援する事業を提案したいと思うが、市の考えを伺いたい。

総合政策部長

提案の事業については、事業化について検討し、その財源としてふるさと納税を活用するか、さらには活用する際に、どのような募集方法が効果的かという観点で検討すべきものと考えています。

その他の質問
☆佐野市のスポーツ施設(体育館)について
☆企業版ふるさと納税について



木村 久雄 (公明党議員会) 議員



おくやみ手続きについて

親族が亡くなった際に必要となる様々な手続きについて記載した「おくやみハンドブック」を作成、配布する自治体が増えているが本市でも「おくやみハンドブック」を作成し、遺族の方々の負担軽減を図れないか、伺いたい。

市民生活部長

本市では、ご遺族の負担軽減となるよう、死亡届が提出された際に、おくやみに関する手続きについて記載したチラシを渡しています。手続きに必要なもの、申請方法、申請場所などが記載されており、手続の際には活用していただいているものと認識しています。

その他の質問
☆健康対策について
☆残薬対策について
☆環境対策について
☆不登校対策について

「おくやみハンドブック」は、ご遺族の皆様が市役所での手続内容だけではなく、市役所外の官公署などの手続について情報を得ることができるとして、他の自治体で導入されています。今後は、他の自治体の動向を注視しながら、導入を検討していきたいと考えています。



山菅 直己 (政友みらい) 議員



子どもの健全育成について

佐野市では、小学校が16校、中学校が6校、義務教育学校が2校あり、あそ野学園義務教育学校が令和2年4月から、葛生義務教育学校が令和5年4月から開校された。

特別教室へのエアコン設置について、設置計画はあるのか、また、小中学校のトイレの洋式化について、今後の改修はどのように考えているのか伺いたい。

教育部長

特別教室へのエアコン設置について、近年の異常な夏の暑さを鑑みると、小中一貫校への統合まで当面期間のある小中学校についても、原則として全ての教室にエアコンの設置はしていかなければならないものと考えています。また、小中学校のトイレ改修については、各学校の児童生徒数に対し必要な数の洋式トイレが提供できるよう、引き続き整備、改修に努めていきます。

その他の質問
☆令和6年度佐野市行政経営方針について
☆安全で安心して学べる教育環境について
☆有害鳥獣対策について





春山 敏明 議員 (新風)



天明鑄物の資料展示館の創設について

天明鑄物の作品や資料等を展示する施設について、検討状況を伺いたい。

市長

国指定を目指す天明鑄物生産用具を適切に保管するとともに、作品や資料等を展示する施設を検討するに当たり、本年、国指定重要有形民俗文化財「会津只見の生産用具と仕事着コレクション」を収蔵、展示する施設の視察を行っています。今後、庁内の関係課が連携して、収蔵庫に必要な規模や機能等を踏まえて、閉校になった学校の空き校舎などを活用しての保管、展示が可能な施設、郷土資料博物館の改修などについて、それぞれに必要な経費や整備時期などを検討していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆改正博物館法における改正新佐野市博物館条例について
☆西中学区における既存地区を抜ける6町会による新地区公民館とコミュニティセンターの新設について
☆ワンストップ終活相談の窓口について



▲半甑口釜(はんこしきぐちがま)



鈴木 靖宏 議員 (新政クラブ)



(仮称)佐野市ハラスメント防止条例の制定について

庁内のハラスメントの実態調査をやらないのであれば、実態についてアンケートをやらなければならないが、このアンケートについてはどのようか考えるか、そして実施する予定があるのか聞きたい。

行政経営部長

アンケート調査の実施については、各職員からの様々な相談の状況を踏まえつつ、実施を検討していきたいと思えます。今の時点でやる、やらないの判断ができませんので、検討させていただければと考えています。本市においては、佐野市職員のハラスメント防止に関する要領があり、ハラスメントの防止等について定めています。今後もこの要領に基づき、良好な職場環境を確保、整備していくよう取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問

- ☆渡良瀬川架橋整備促進について



久保 貴洋 議員 (大樹会)



クリケットについて

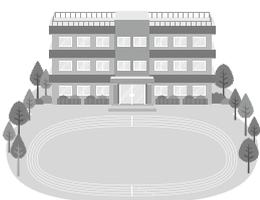
佐野市の豊かな自然と歴史、文化を感じることで民間施設の田村耕一美術館があるが、このような施設、場所を活用し、クリケット場を訪れる外国の要人をおもてなしすればよいと考えるが、市の考えを伺う。

市長

人間国宝田村耕一美術館には、市内でほとんど見ることのない趣のある茶室や庭園があり、本年度は市内の高校の茶道部に所属する生徒の皆さんを対象に、美術館でお茶会を開催し、本格的な茶の湯の世界を体験していただきました。本市を代表する田村耕一作品や日本の文化を紹介することは、海外からのお客様への本市独自のおもてなしの一環とすることができると考えます。今後、民間施設も含め、おもてなしのための文化施設の活用をさらに進めていきます。

その他の質問

- ☆閉校となった学校跡地の活用について
☆高病原性鳥インフルエンザについて
☆人を集める観光施策について



▶ 令和5年第4回定例会（12月定例会）審議された議案等と結果

第4回定例会（12月定例会）は、12月1日（金）から12月18日（月）までの18日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は、次のとおりです。

議案番号等	件名【内容】	議決結果等	
報告第15号	市長の専決処分事項の報告について【令和5年6月27日に発生した車両損傷事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
報告第16号	市長の専決処分事項の報告について【令和5年8月30日に発生した車両損傷事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
報告第17号	市長の専決処分事項の報告について【令和5年9月28日に発生した物損事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
議案第108号	市長の専決処分事項の承認について【令和5年度佐野市一般会計補正予算（第6号）歳入歳出予算の総額にそれぞれ125,022千円を追加】	承認	賛成全員
議案第109号	佐野市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について【行政手続のデジタル化を推進するための制定】	原案可決	賛成全員
議案第110号	佐野市国民健康保険税条例の改正について【国民健康保険税の課税限度額及び税率を改めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第111号	佐野市子ども・子育て会議条例の改正について【子ども・子育て支援法の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第112号	佐野市シルバーワークプラザ条例の改正について【佐野市田沼シルバーワークプラザを廃止するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第113号	佐野市同和対策集会所条例の改正について【佐野市並木町田中集会所を廃止するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第114号	佐野市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和条例の改正について【宅地造成等規制法の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第115号	佐野市企業立地促進条例の改正について【本社等の移転を行った企業に対し奨励金を交付する制度を導入し、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第116号	佐野市産業用地分譲促進条例の廃止について【奨励金の交付が終了したことに伴う廃止】	原案可決	賛成全員
議案第117号	佐野市民間産業用地整備促進条例の制定について【産業用地の整備を促進するための制定】	原案可決	賛成全員
議案第118号	農業集落排水処理施設を公共下水道に統合することに伴う関係条例の整備について【農業集落排水処理施設を公共下水道に統合することに伴う関係する条例の改正及び廃止並びに所要の規定の整備】	原案可決	賛成全員
議案第119号	佐野市文化会館リニューアル及び文化施設運営事業設計施工一括契約について【佐野市文化会館リニューアル及び文化施設運営事業設計施工一括契約の執行】	原案可決	賛成全員 （退席2名）
議案第120号	佐野市市民活動センターの指定管理者の指定について【佐野市市民活動センターの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員 （除斥1名）
議案第121号	佐野駅前自転車駐車場の指定管理者の指定について【佐野駅前自転車駐車場の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第122号	佐野市みかもグリーンセンター余熱利用施設の指定管理者の指定について【佐野市みかもグリーンセンター余熱利用施設の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第123号	佐野市田之入老人福祉センター等の指定管理者の指定について【佐野市田之入老人福祉センター、佐野市茂呂山老人福祉センター、佐野市田沼老人福祉センター及び佐野市葛生あく福祉センター並びに佐野市葛生あくと高齢者生きがい工房の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員 （除斥1名）
議案第124号	佐野市遠原の里福祉センター及び佐野市遠原の里デイサービスセンターの指定管理者の指定について【佐野市遠原の里福祉センター及び佐野市遠原の里デイサービスセンターの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第125号	佐野市葛生あくとデイサービスセンターの指定管理者の指定について【佐野市葛生あくとデイサービスセンターの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第126号	佐野駅前交流プラザの指定管理者の指定について【佐野駅前交流プラザの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員

議案番号等	件名【内容】	議決結果等	
議案第127号	佐野市文化施設の指定管理者の指定について【佐野市文化会館及び佐野市葛生あくとプラザの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第128号	佐野市観光物産会館の指定管理者の指定について【佐野市観光物産会館の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第129号	佐野市蓬山口グビレッジの指定管理者の指定について【佐野市蓬山口グビレッジの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第130号	佐野市根古屋森林公園の指定管理者の指定について【佐野市根古屋森林公園の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員 (除斥1名)
議案第131号	佐野市道の駅どまんなかたぬまの指定管理者の指定について【佐野市道の駅どまんなかたぬまの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第132号	佐野新都市バスターミナルの指定管理者の指定について【佐野新都市バスターミナルの指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第133号	佐野市作原野外活動施設の指定管理者の指定について【佐野市作原野外活動施設の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第134号	栃木県市町村総合事務組合規約の変更について【令和6年4月1日から鹿沼市が共同処理する事務に加入することに伴い、栃木県市町村総合事務組合規約を変更することについての関係地方公共団体との協議】	原案可決	賛成全員
議案第135号	令和5年度佐野市一般会計補正予算(第7号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,217,098千円を追加、繰越明許費の補正、債務負担行為の補正、地方債の補正】	原案可決	賛成全員
議案第136号	令和5年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ12,133千円を減額】	原案可決	賛成全員
議案第137号	令和5年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ6,336千円を減額】	原案可決	賛成全員
議案第138号	令和5年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ8,690千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第139号	令和5年度佐野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ3,351千円を減額】	原案可決	賛成全員
議案第140号	市長の専決処分事項の承認について【令和5年度佐野市水道事業会計補正予算(第1号) 債務負担行為の補正】	承認	賛成全員
議案第141号	令和5年度佐野市水道事業会計補正予算(第2号)【収益的支出の予定額から4,946千円を減額、資本的支出の予定額に1,903千円を追加、職員給与費の予定額から4,406千円を減額】	原案可決	賛成全員
議案第142号	令和5年度佐野市下水道事業会計補正予算(第1号)【収益的支出の予定額から466千円を減額、資本的支出の予定額から1,738千円を減額、職員給与費の予定額から2,394千円を減額】	原案可決	賛成全員
議案第143号	佐野市会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の改正について【会計年度任用職員の期末手当の取扱いを改め、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第144号	佐野市長等の給与及び旅費に関する条例及び佐野市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について【市長、副市長及び市議会議員の令和5年12月以降に支給する期末手当の支給率を改めるための関係する条例の改正】	原案可決	賛成多数
議案第145号	佐野市職員の給与に関する条例及び佐野市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の改正について【給料表及び期末手当等の支給率を改め、並びに所要の規定を整備するための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員
議案第146号	佐野市国民健康保険税条例の改正について【地方税法等の改正に伴い、国民健康保険税の出産被保険者に係る減額措置を定めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第147号	令和5年度佐野市一般会計補正予算(第8号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,195,709千円を追加、繰越明許費の補正、地方債の補正】	原案可決	賛成全員
請願第1号	ふるさと納税を活用した猫との共生に関する請願【10ページに掲載】	採択	賛成全員
陳情第1号	し尿収集手数料改定の陳情【11ページに掲載】	採択	賛成全員
陳情第2号	高齢者介護や障がい福祉を支える職員の処遇改善のために、介護報酬と障害福祉サービス等報酬の引き上げを求めることに関する陳情【11ページに掲載】	採択	賛成全員

議案番号等	件名【内容】	議決結果等
決議案第1号	指定管理者制度の在り方調査特別委員会設置に関する決議について【12ページに掲載】	原案可決 賛成多数
意見書案第1号	高齢者介護又は障がい福祉を支える職員の処遇改善のために介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の引上げを求める意見書について【12ページ・13ページに掲載】	原案可決 賛成全員

※議案第119号において田所議員、鈴木議員が退席しました。
 ※議案第120号において長浜議員が、議案第123号において鈴木議員が、議案第130号において高橋議員が除斥となりました。
 ※除斥とは、議会における審議の公正を期すために、審議案件と一定の利害関係を有する議員は当該案件の審議に関わることができないとする制度のことです。



議案等を
市議会ホームページで公開しています

こちらから
ご覧になれます



▶ 賛否が分かれた議案

議案番号	件名	賛成	反対	議員名【議席番号順】																							
				1	2	3	4	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
議案第144号	佐野市長等の給与及び旅費に関する条例及び佐野市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について	20	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
決議案第1号	指定管理者制度の在り方調査特別委員会設置に関する決議について	13	9	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×			

※○=賛成、×=反対
 ※川嶋嘉一議長は採決に加わりません。

請願の審議結果

請願第1号

ふるさと納税を活用した猫との共生に関する請願

▼請願人

個人情報のため非公開

▼紹介議員

菅原 達議員

▼請願の要旨

不法な遺棄や逸走による野良猫の歯止めの効かない繁殖や飼い主が抱える諸事情により繁殖制限が行われず、適正な飼養が困難になることにより、周辺的生活環境の悪化や罪のない猫たちが殺処分になることを防ぐために、「ふるさと納税」を活用して不妊手術や医療のための費用を確保し、猫との共生を目指していただきたく請願するものです。

▼審議結果

厚生常任委員会に付託され、賛成全員で採択となりました。本会議においても、賛成全員で採択となりました。



▲全文は、こちらから
ご覧になれます。

陳情の審議結果

陳情第1号

し尿収集手数料改定の陳情

▼陳情人

有限会社佐野防疫社
代表取締役社長 諏訪 祐三 ほか2社

▼陳情の要旨

下水道化による業務の減少や人口の減少、人件費や急激な物価の高騰、車両代やガソリン代の上昇などから、し尿収集手数料の改定を陳情するものです。

▼審議結果

厚生常任委員会に付託され、賛成全員で採択となりました。本会議においても、賛成全員で採択となりました。



▲全文は、こちらからご覧になれます。

陳情第2号

高齢者介護や障がい福祉を支える職員の処遇改善のために、介護報酬と障害福祉サービス等報酬の引き上げを求めることに関する陳情

▼陳情人

全国福祉保育労働組合栃木支部 執行委員長 飛川 麻依

▼陳情の要旨

介護事業所や障がい福祉事業所の職員の処遇改善のために、介護報酬や障害福祉サービス等報酬を引き上げるよう、国への意見書の提出を求めます。

▼審議結果

厚生常任委員会に付託され、賛成多数で採択となりました。本会議において、賛成全員で採択となりました。



▲全文は、こちらからご覧になれます。

新春号の案内



市議会だより新春号は、佐野市議会ホームページでの配信のみです。

全議員の今年の抱負が掲載してありますので、ぜひご覧ください。



佐野市議会だより

検索

新春号URL : https://www.city.sano.lg.jp/sp/shigikai/1_1/new/year.html

決議案の審議結果

決議案第1号

指定管理者制度の在り方調査特別委員会設置に関する決議について

(提出者) 鶴見義明議員 (賛成者) 木村久雄議員、金子保利議員、鈴木靖宏議員、横井帝之議員により、本市の指定管理施設において指定管理者の指定の取消しに至ったことから、本市の指定管理者制度の在り方に関する事項を調査するため、指定管理者制度の在り方調査特別委員会設置に関する決議案が提出され、常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成多数で可決されました。



▲全文は、こちらからご覧になれます。

指定管理者制度の在り方調査特別委員会設置に関する決議

次のとおり指定管理者制度の在り方調査特別委員会を設置する。

- ① 名称 指定管理者制度の在り方調査特別委員会
- ② 設置根拠 地方自治法第109条第1項及び佐野市議会委員会条例第6条第1項
- ③ 設置目的 本市の指定管理者制度の在り方に関する事項を調査するため
- ④ 委員定数 7人
- ⑤ 調査権限 本議会は、3に掲げる事項の調査を行うため、地方自治法第98条第1項の権限を指定管理者制度の在り方調査特別委員会に委任する。
- ⑥ 調査期間 指定管理者制度の在り方調査特別委員会は、3に掲げる事項の調査が終了するまで、閉会中もなお調査を行うことができる。

意見書案の審議結果

意見書案第1号

高齢者介護又は障がい福祉を支える職員の処遇改善のために介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の引上げを求める意見書について

(提出者) 横井帝之議員、(賛成者) 穂原政夫議員、小暮博志議員、菅原達議員により高齢者介護又は障がい福祉を支える職員の処遇改善のために介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の引上げを求める意見書案が提出され、常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。意見書は、佐野市議会として内閣総理大臣、厚生労働大臣に提出しました。



▲全文は、こちらからご覧になれます。

高齢者介護又は障がい福祉を支える職員の処遇改善のために介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の引上げを求める意見書

介護事業所及び障がい福祉事業所では、人材の確保又は定着が難しく、運営に支障を来す事態が深刻になっています。募集しても応募がなく、公的に定められた指定基準は何とか満たしても、職場として必要としている職員数に満たない欠員状態が続く事業所が多くあります。

厚生労働省の2022年6月の賃金構造基本統計調査の結果によれば、介護関係職員の平均賃金は、他産業の平均賃金より低い傾向にあります。政府は、2022年2月から介護職員等への処遇改善事業を始めましたが、規模も対象も限定的で、大半は手当の支給にとどまっています。その後、異常な物価高騰が続き、大手企業を中心にベースアップ等によって賃上げが進みましたが、介護職員等への抜本的な対策は打たれておらず、賃金格差が更に拡大する状況にあります。

また、本年8月に発表された人事院勧告は、民間企業の賃上げを受けてプラス改定となりました。私立保育園等の公定価格、児童養護施設の措置費等は4月に遡って増額される一方で、介護報酬及び障害福祉サービス等報酬には直接影響しませんでした。介護報酬及び障害福祉サービス等報酬は、2024年度の改定に向けて論議が進められていますが、現場を支える職員の賃金水準を抜本的に引き上げるためには、プラス改定が必要です。

したがって、国に対して介護事業所及び障がい福祉事業所の職員の処遇改善に向けた介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の引上げが実現するよう、強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和5年12月19日
佐野市議会



令和6年 2月定例会日程(案)



令和6年2月定例会の日程は、2月15日(木)の議会運営委員会で内定し、2月22日(木)の本会議で決定します。

2/12日(月・祝)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)	17日(土)	18日(日)
	請願・陳情提出期限 (17:00)		10:00 議会運営委員会			
19日(月)	20日(火)	21日(水)	22日(木)	23日(金・祝)	24日(土)	25日(日)
			10:00 本会議 (開会、予算大綱 説明、議案説明)	休会	休会	休会
26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	3/1日(金)	2日(土)	3日(日)
休会	10:00 本会議 (予算大綱質疑、 議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
4日(月)	5日(火)	6日(水)	7日(木)	8日(金)	9日(土)	10日(日)
10:00 本会議 (一般質問)	9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	9:00 予算審査特別委員会	休会	休会
11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)	16日(土)	17日(日)
休会	9:00 予算審査特別委員会	9:00 予算審査特別委員会	9:00 予算審査特別委員会	休会	休会	休会
18日(月)	19日(火)	20日(水・祝)	21日(木)	22日(金)	23日(土)	24日(日)
9:00 予算審査特別委員会	休会	休会	10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決、閉会)			

※建設常任委員会及び経済文教常任委員会の開会時間は、付託された議案等の件数が6件以下の場合は午前10時に開会し、7件以上の場合は午前9時に開会となります。

行政視察報告

視察を実施しました。以下のとおり研修内容を報告します。

総務常任委員会

10月10日(火)～11日(水)

10月10日 山口県周南市

「市民の声を聞く課による広聴事業について」

令和2年度に「市民の声を聞く課」を設置。令和4年度の意見数は780人、888件、前年度比、人数13.2%増、件数16.1%増と課の認知度向上から年々件数が伸びています。統計よりも市民の考えを軸に進めていくため、事業の本質を理解できました。

委員の所見

従来よりも対応力を上げ、市民と向き合う市の状況がよく分かりました。本市も「市民の声を聞く」取り組みは実施されていますが、より市民に寄り添い、市民とともに考え、信頼関係を構築するため一層の広聴機会の拡充を図っていかねばならないと思います。

10月11日 広島県安芸高田市

「多文化共生のまちづくりについて」

県より譲渡の少年自然の家を改修し、多文化共生推進拠点施設「きらり」を設置。市役所内に相談窓口を設け、外国人の職員も採用して

厚生常任委員会

10月31日(火)～
11月1日(水)

10月31日 山梨県中央市

「高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画について」

地域とのつながりが失われ、生活範囲が狭くなり、活動量が減少し、心身の機能低下が加速すると介護状態になる可能性が高い。ソーシャルフレイルを防ぐために、認知症に関する理解の促進、早期診断・早期対応、地域での生活を支えるサービスの構築を実施しています。

委員の所見

社会参加することは、健康維持や認知症予防につながり、健康寿命を延ばすために重要です。通いの場があり、多趣味な高齢者は死亡リスクが低い。他者と一緒に笑う人は要介護リスクが低い。このようなことを市民の方々と共に活動していることが素晴らしいと感じました。

11月1日 愛知県みよし市

「令和5年度版みよし市の子育て施策について」

こども施策を加速し、切れ目のない子育て支援策として、「みよし

未来18応援金(ハピハピ18)、「保育料と給食費の無償化」「病児病後児保育」、「給食材料費物価高騰対策(幼稚園、保育園、小学校、中学校)」等充実した事業を実施しています。

委員の所見

みよし市は人口6万人程ですが、令和4年の出生数は佐野市と比べて100人程しか少なくありません。子育て支援政策は23の事業に分かれており、産前から乳幼児まで、乳幼児から小学校入学まで、小学生から中学生まで、高校から大学までの支援があります。



各常任委員会

市政の課題や先進事例の調査を行うため、他自治体への行政

経済文教常任委員会

10月24日(火)～25日(水)

10月24日 愛知県大府市

「eスポーツプロジェクトについて」

大府市ではデジタルを活用した健康づくり・世代間交流につながる仕組みとしてeスポーツ専用ルーム「espoいしがせ」を整備し、普及・活用をしています。高齢者の健康に影響を及ぼしている社会的なつながりの減少を解消するひとつの方策として全国的に注目されています。

委員の所見

佐野市が抱える高齢者等の通いの場の減少や活動の自粛などの課題を解消するひとつの方法として、eスポーツは大変意味のあるものだと考えます。佐野市においても導入の調査・研究に活かせると思いました。

10月25日 三重県いなべ市

「グリーンクリエイティブいなべについて」

いなべ市ではカジュアルなSDGsを軸とした地方創生の取り組みやモノ・コト・トキの創造を目的としてグリーンクリエイティブいなべを推

建設常任委員会

10月10日(火)～11日(水)

10月10日 兵庫県高砂市

「河川・下水道(雨水)及びため池等による総合治水の推進について」

高砂市では、平成23年9月台風12号によって、全世帯約38,000世帯のうち床上625棟、床下2,902棟の浸水被害を受け、「高砂市総合治水推進計画」を策定しました。浸水被害解消に向けた様々な総合治水対策に取り組んでいます。

委員の所見

河川や下水道整備による河川下水道対策「流す」、ため池治水や貯留タンク等で雨水を貯める流域対策「ためる」、ハザードマップ等から危機情報等を把握する減災対策「そなえる」について、しっかりと学び、大いに参考になりました。

10月11日 大阪府岸和田市

「丘陵地区整備事業について」

岸和田市では、学識経験者や有識者の意見を踏まえ「岸和田市丘陵地区整備計画基本構想」及び「岸和田市丘陵地区まちづくり基本計画」を策定しました。地区全体を都市整備エリア、農整備エリア、自然

活用エリアの3つに土地利用を区分化し、都市空間、農空間、自然空間が調和したまちの実現に取り組んでいます。

委員の所見

岸和田市では、人々が元気で快適に生きがいを持って暮らせるまちを目指し、「ゆめみヶ丘岸和田(岸和田丘陵地区)整備事業」を進めていくためには地権者の意向を丁寧に聞くことが大変重要なことであることが改めて分かりました。



第5回 議会報告会

「議場」を見学してみたい!

議会は今、何をしているの?

令和6年2月8日(木)
佐野市役所7階 委員会室

1回目 午後3時～5時

1部：議会報告

2部：政策提言に係る
パネルディスカッション

テーマ

市民意識・行動の
変容による平均寿命
延伸・人口減少対策



2回目 午後5時30分～7時30分

1部：議会報告

2部：政策提言に係る
パネルディスカッション

テーマ

若年層を
ターゲットとした
観光促進政策



お問合せ先： 佐野市議会事務局

☎ 0283 (20) 3036 ✉ gikai@city.sano.lg.jp

佐野市議会



ところで。

(早川記)

議会報告会に向け、議員全員で準備を進めているところ。

また、2月に開催予定の議会報告会に向け、議員全員で準備を進めているところ。

12月定例会では最終日に追加議案が提出され、特に物価高騰に伴う住民税非課税世帯支援追加給付金給付事業費や、子育て応援臨時給付事業費などの物価高騰対策の補正予算を議決し、物価高の影響を少しでも軽減すべく、執行部と議会が両輪となり、会期内に全会一致で可決となりました。一般質問には、18人が登壇し、市政に対する様々な内容に対して質問し充実していました。

編集後記



編集委員会
委員長 久保 貴洋
委員 小倉 健一
委員 横井 帝之
委員 早川 貴光
委員 慶野 常夫